

E300

クイックスタートガイド

ご使用になる前に、本紙と取扱説明書を必ずお読みになってから、正しく安全にお使いください。
お読みになった後も、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

①付属品の確認

E300 本体

クイックスタートガイド /
保証書 / 取扱説明書

イヤホン

USB ケーブル

ラインインケーブル

※パッケージの内容は予告なく変更ある場合があります、図とは異なる場合があります。

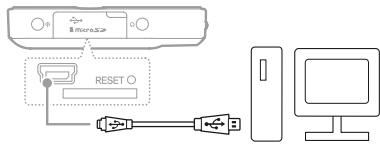
※収録されているアプリケーションは、iriver の Web サイトからユーザー登録後、ダウンロードが可能です。

③充電方法

本製品では、付属の USB ケーブルでパソコンと接続して行うものと、別売りの AC アダプタを接続して行うものの、2 種類の充電方法があります。ご購入時点では少量の充電しかされておりませんので、充電を行ってからご使用ください。

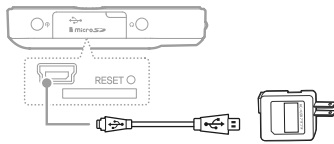
パソコンでの充電方法

本製品付属の USB ケーブルで本製品とパソコンを接続し、パソコンを起動すると充電を開始します。



別売り AC アダプタでの充電方法

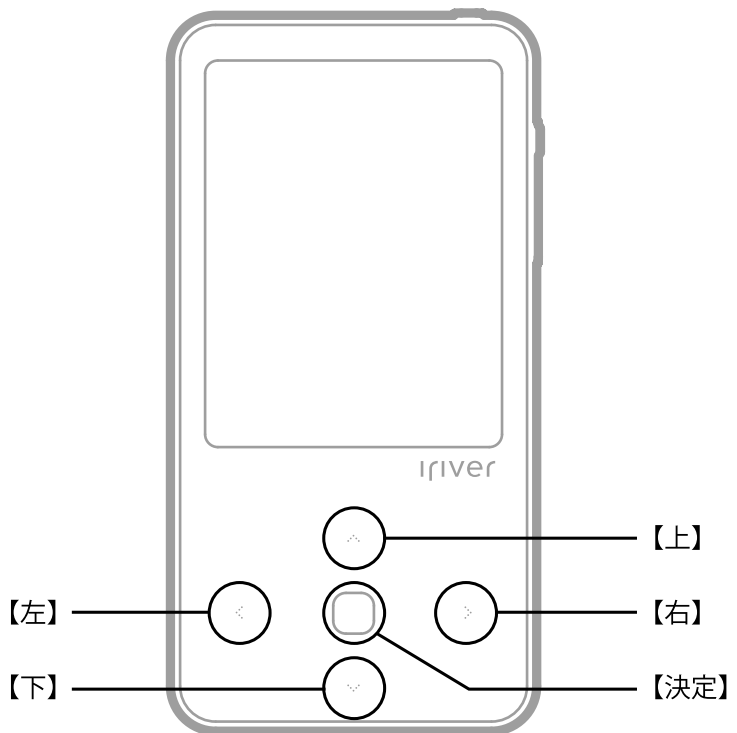
本製品付属の USB ケーブルを AC アダプタに接続し、ご家庭のコンセントに接続すると充電を開始します。



※完全放電からの満充電は数時間かかります。本製品を使用しながらの充電は、更に時間を要する場合があります。
※充電に関する詳細は、取扱説明書の P.18 をご覧ください。

⑤基本操作

本製品には、下の写真のように 5 つのボタンがあります。それぞれのボタンを押すことで、上下左右の移動と決定が行えます。
決定ボタン以外の突起はありませんが、押すと「カチッ」と感触があります。



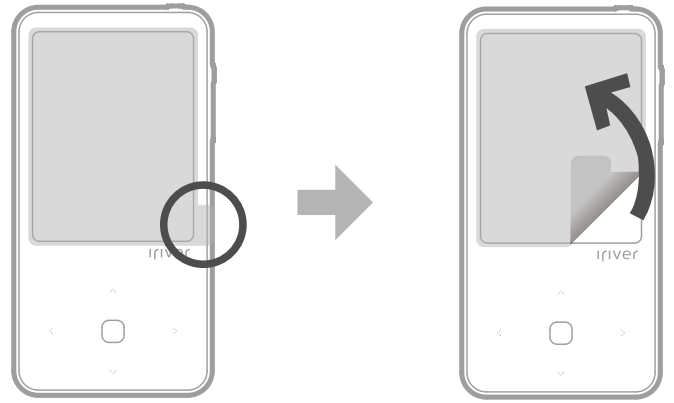
また、ボタンを 2 ～ 3 秒押し続けることで、別の動作を行います。

- 【左】 ボタンを押し続ける : メインメニュー以外の画面でこの操作を行うと、メインメニューに戻ります。
- 【右】 ボタンを押し続ける : 各モード動作中にこの操作を行うと、サブメニューに移動します。

操作の詳細は、取扱説明書の各機能の説明をご覧ください。

②ご使用の前に

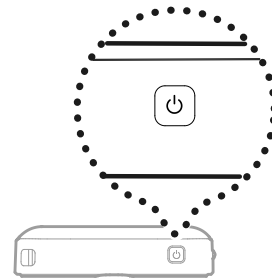
本製品に貼られている、画面保護シールを剥がしてください。



1. 画面右下の剥がし口を持ちます。
2. 左上に向けて剥がします。

④電源を入れる

本製品上部、右端にある電源ボタンを 2 ～ 3 秒押し続けると電源が入ります。



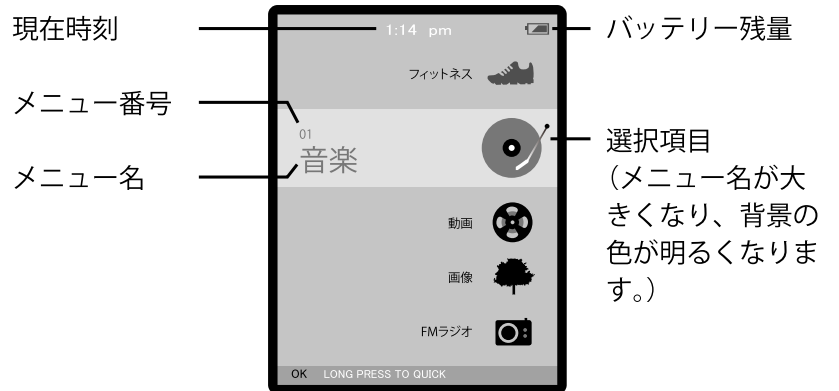
電源が入っている状態で同様の操作を行うと、電源を切ることができます。

※電源が入っている状態で電源ボタンを 1 回押すと、電源ボタン以外の操作を受け付けなくなるホールド機能が働きます。解除するには同様の操作を行います。

⑥メインメニュー

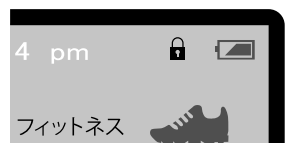
電源を入れると、本製品で利用できる機能呼び出す最初の画面（以下、メインメニューと記載）が表示されます。メインメニューでは「上」ボタンを押すと上方向へ、「下」ボタンを押すと下方向へ移動します。

各メニューには番号が振られており、「01」から「09」までの 9 画面が存在します。「01」が表示された状態で「上」ボタンを押すと「09」に移動し、「09」が表示された状態で「下」ボタンを押すと「01」に移動します。また、各項目を選択した状態で「右」もしくは「決定」ボタンを押すと、各項目のメニューが表示されます。



なお、「音楽」「動画」「画像」「テキスト」の各項目のメニューでは、内蔵メモリもしくは別途挿入された microSD 内の該当フォルダに読み込み可能なファイルが存在しないと、「ファイルがありません」と表示されます。その場合は、パソコンを使用してファイルを転送したり、音声を録音してください。

※画面右上のバッテリー表示の左側に、南京錠のマークが出ている場合には、ホールドがかかって操作ができない状態になっています。操作する場合は電源ボタンを 1 回押して、ホールドを解除してください。

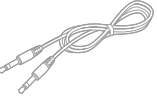


ダイレクト
録音


CD ラジカセやコンポなどのオーディオ機器と E300 を接続して、パソコン
を使わずに音楽を取り込みます。

⑦ダイレクト録音の方法


1



ラインイン
ケーブル

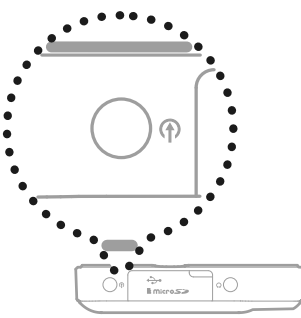


外部機器イヤホン差込口

「イヤホン」「ヘッドホン」と書かれているか、このようなマーク（）が書かれています。


付属のラインインケーブルを、外部機器のイヤホン差込口に接続します。

2



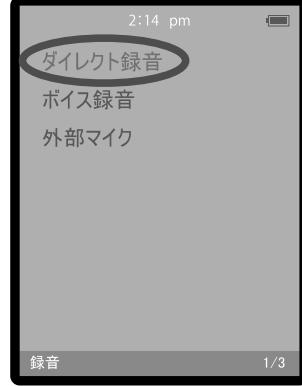
外部機器に差し込んだラインインケーブルのもう片方を、本製品のラインインケーブル差込口に接続します。

3



メインメニュー表示後、「上」「下」のボタンで「録音」に合わせて、「決定」または「右」を押します。

4



「上」「下」のボタンで「ダイレクト録音」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

5 へ

5



上の画面になったら録音待機状態です。外部オーディオ機器の音量を上げたら、再生を開始します。
※外部機器のボリュームが小さすぎると、音が感知されず録音が始まりません。

6



外部オーディオ機器での音楽再生を感知すると、録音を開始して時間表示が動きます。また停止すると録音も停止します。

7



録音停止後、「左」のボタンを押すと保存確認が表示されますので、「はい」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

ダイレクト録音に関する留意事項

※5の録音待機状態で、音声を入力せずに「左」ボタンを押したときに表示される7の保存確認で、「はい」を選択してもファイルは保存されません。
※外部機器より音源を感知してから録音を開始する為、曲の冒頭部分が一部録音されない場合があります。冒頭部分を録音したい場合はオートシンクをオフにして手動録音にてご使用ください。
※曲と曲の間隔が短い場合や、1曲の中に無音部分や音量が小さい箇所がある場合、曲がつながってしまったり、1曲の途中で区切られるなどオートシンクが正確に動作しない場合があります。その場合はオートシンクの秒数を変更するかオフにして録音してください。

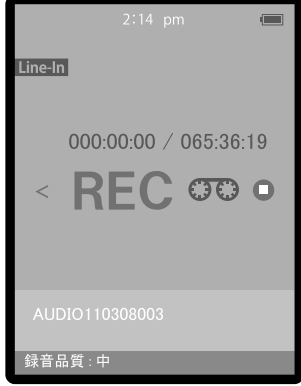
⑧オートシンク（無音曲間自動判別）設定方法

オートシンク（無音曲間自動判別）について

オートシンクを設定する事で、ダイレクト録音を行うにあたり、無音状態を感知したときに録音を停止し、音の入力を感知すると録音を再開します。また、無音で区切られた部分単位で録音ファイルが作成されます。
設定内容は1秒単位で1秒～8秒の他、オフにすることで設定を解除することができます。設定した秒数、無音状態を感知すると作動します。

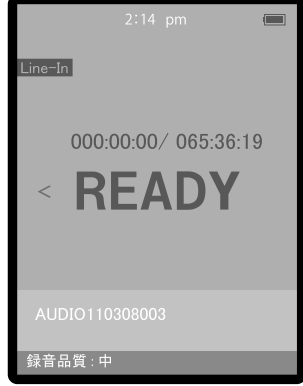
なお、初期状態では1秒間に設定されており、変更しない場合はこの手順は必要ありません。

1



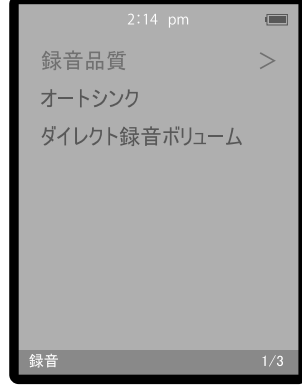
録音待機画面を表示します。

2



「右」のボタンを押し、録音待機状態を一時解除します。

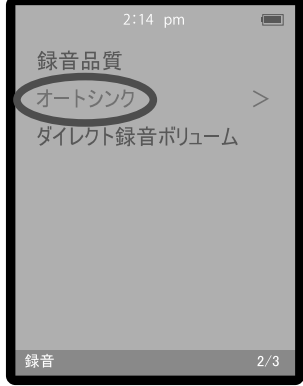
3



「右」のボタンを2～3秒押し続け、サブメニュー（上の画面）を表示します。

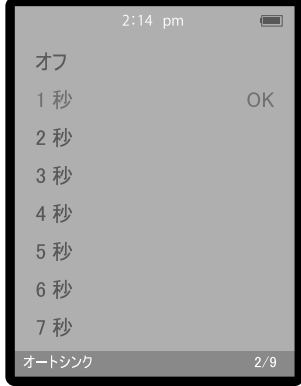
4 へ

4



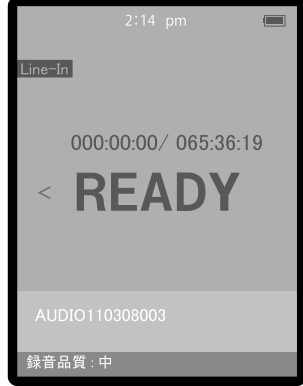
「上」「下」のボタンで「オートシンク」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

5



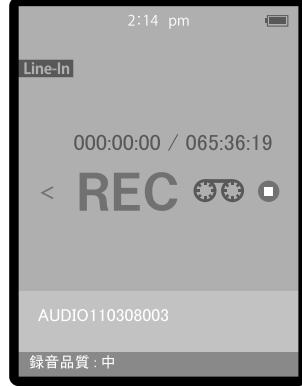
「上」「下」のボタンで任意のオートシンク時間を選択し、「決定」または「右」を押します。

6



「左」のボタンを2回押して、上の画面にします。

7




「右」のボタンを1回押して録音待機画面を表示します。

再生と削除 ボイス録音

録音したファイルの再生と削除の方法を記載します。
E300 の内蔵マイクで、音声を取り込みます。

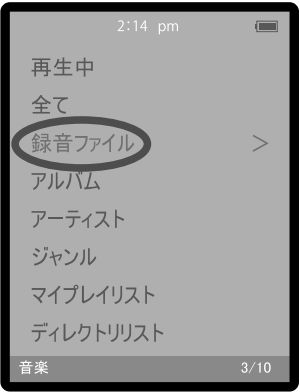
⑨ 録音したファイルの再生方法

1



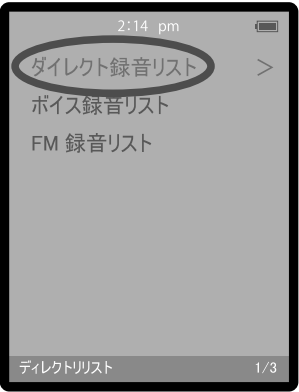
メインメニュー表示後、「上」「下」のボタンで「音楽」に合わせて、「決定」または「右」を押します。

2




「上」「下」のボタンで「録音ファイル」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

3



「上」「下」のボタンで再生したい種類の項目の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。


4



「上」「下」のボタンで再生したいファイルの文字を茶色にし、「決定」または「右」を押すと再生されます。

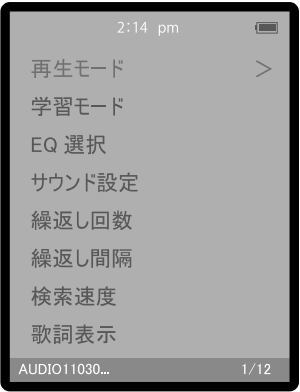
⑩ 録音したファイルの削除方法

1



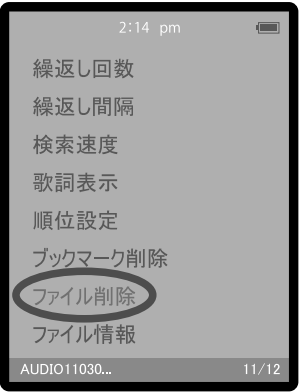
再生方法の4の画面から、削除したいファイルを再生します。再生したら「決定」を押して一時停止（||）します。

2




「右」のボタンを2～3秒押し続けて、サブメニュー（上の画面）を表示します。

3



「上」「下」のボタンで「ファイル削除」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。


4



削除確認が表示されますので、「はい」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

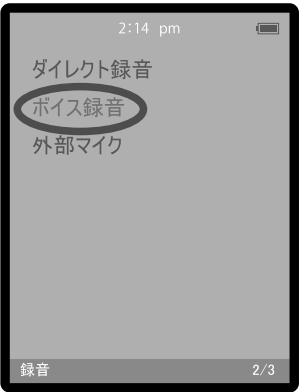
⑪ ボイス録音の方法

1



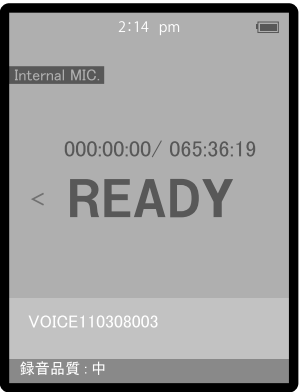
メインメニュー表示後、「上」「下」のボタンで「録音」に合わせて、「決定」または「右」を押します。

2



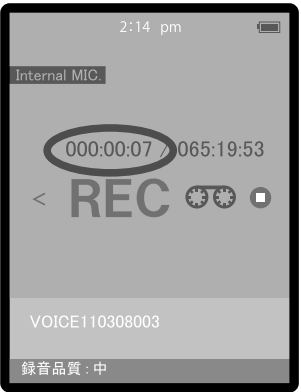
「上」「下」のボタンで「ボイス録音」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

3



録音待機状態の画面に変わります。「決定」または「右」を押すと録音が始まります。

4



録音中です。録音中は時間表示が動きます。

5



本体のマイクに向かって話します。

6



録音を終了するには「左」のボタンを押します。

7



保存確認が表示されますので、「はい」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

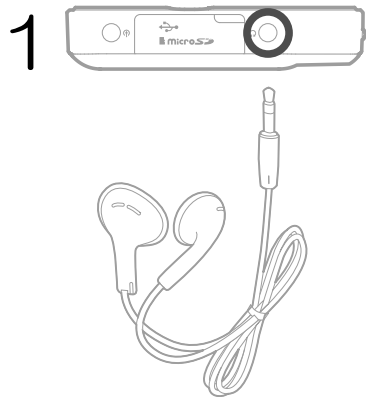
ボイス録音に関する留意事項

- ※ 録音した音声はモノラルになります。
- ※ 録音中は音量の調節ができません。
- ※ 本製品のメモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。

FM ラジオ フィットネス

FM ラジオの受信はもちろん、録音もできます。
フィットネス機能を使用することで、E300 を万歩計として使用できる他、歩行距離や消費カロリーを測定することができます。

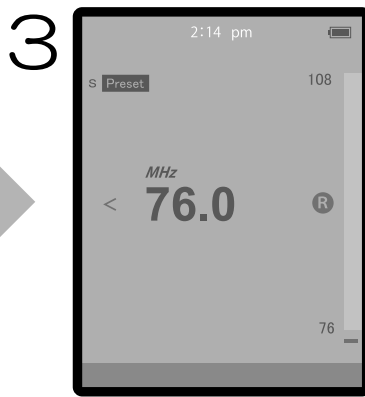
⑫ FM ラジオの受信方法



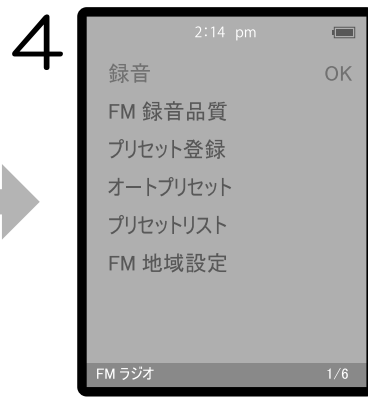
付属のイヤホン、本製品のイヤホン差込口に接続します。



メインメニュー表示後、「上」「下」のボタンで「FM ラジオ」に合わせて、「決定」または「右」を押します。



FM ラジオの受信画面が表示されます。

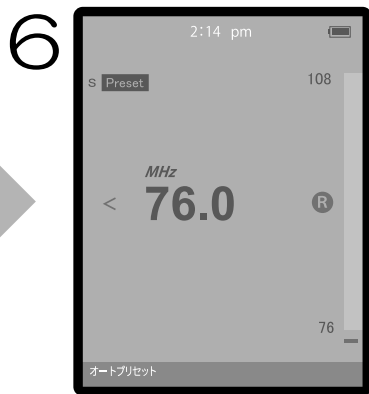


「右」のボタンを2～3秒押し続け、サブメニュー（上の画面）を表示します。

5へ



「上」「下」のボタンで「オートプリセット」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。



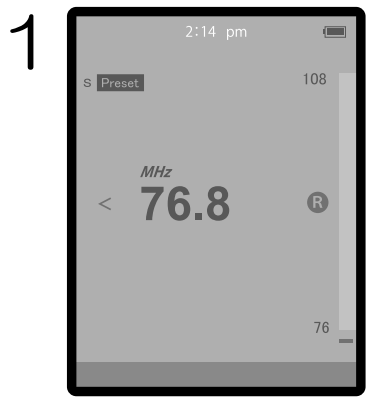
オートプリセットが実行します。終了後、「上」「下」のボタンで放送局を選択してお聴きください。

FM ラジオに関する注意事項

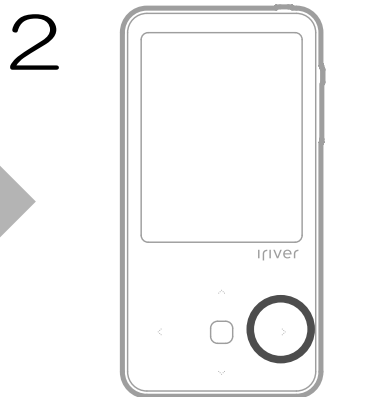
※本製品では、付属のイヤホンを FM ラジオ受信の際のアンテナとして使用しますので、FM を聞く際にはイヤホンを接続してください。
※内蔵スピーカーで聴くことはできません。
※できるだけ、電波状況の良い場所で使用してください。
※オートプリセットを一度設定したあとは、設定時の場所と大きく異なる場所に移動したとき以外は、再度行う必要はありません。そのため、通常のご使用では1～3の操作のみとなります。

オートプリセットを使用しない場合は、受信画面で「上」「下」のボタンを押すと、0.1MHz ずつ周波数が上下します。また、「上」「下」のボタンを2秒以上押し続けると、受信可能な放送局が見つかるまで、自動的に周波数を変更し続けます。もう一度同じボタンを押すと停止します。

⑬ FM ラジオの録音方法



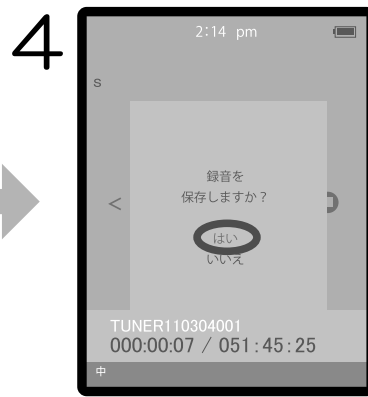
録音したい放送局を受信します。



「右」のボタンを押します。



「●REC...」と表示され、録音が始まります。「左」のボタンを押すと録音が停止します。



録音を停止すると、保存確認が表示されますので、「はい」の文字を茶色にし、「決定」または「右」を押します。

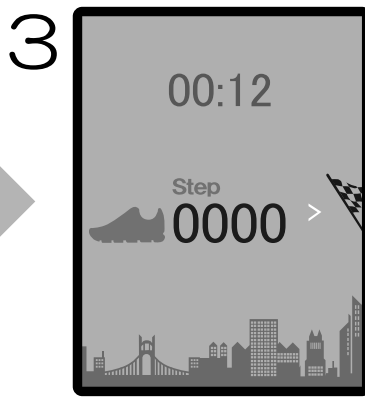
⑭ フィットネス機能使用方法



メインメニュー表示後、「上」「下」のボタンで「フィットネス」に合わせて、「決定」または「右」を押します。



上の画面の状態で「決定」のボタンを押すと開始します。



測定中です。終了するには「左」のボタンを押します。

フィットネス機能に関する注意事項

※フィットネスには「歩数 (Step)」「歩行距離 (Distance)」「消費カロリー (Calorie)」の3つの測定方法を、測定中に「右」のボタンを押すことで切り替えることができます。
※測定終了後も再開することができます。メニューから「フィットネス」を選択し、再開画面から「OK」を選択して「決定」を押してください。

※最大計測数は各 9999 となり、これを超えると 0000 に戻り、継続して計測を行います。
※「歩行距離」「消費カロリー」の目安および、機能の詳細は、取扱説明書の P.42～P.43 をご覧ください。